

新年挨拶

平成23年1月6日

新年明けましておめでとうございます。

平成23年、新しい年を迎えるにあたり、それぞれ心新たに目標と希望を持ってスタートされたことと思います。

振り返りますと、昨年は大変忙しい年であったように思います。

国の景気対策としての住宅版エコポイントが施行されました。弊社としてはなかなか十分な理解や体制が整わないまま、住宅版エコポイント制度のスタートを迎える形となりました。しかし、この施策の恩恵もあり、大変忙しい日々を送ることができたかと思えます。社員の皆さんも過酷なスケジュールの中、健康を崩さずに良く頑張ってくれたと思えます。ありがとうございます。

住宅版エコポイント制度が動き出した当初は、一千億の予算などすぐになくなってしまうものと懸念されていました。しかし実際の申請状況を振り返ってみますと、半年過ぎの時点で四分の一も満たない状況で、12月の時点でも四分の三まで届かない状況でした。

政府が早々に住宅版エコポイントの一年延長を宣言したのは、まだまだエコリフォームやエコ仕様の新築住宅に需要があると見込んでのことだと思います。来年度は新たに予算が一千四百億追加されます。ですので、あと1年間はある程度の仕事が見込まれるのではないかと、弊社としては期待しています。

ただし、油断は禁物です。新築需要は10年前の100万戸時代から、今は80万戸割るくらいであり、単価も大変厳しい状況が続いております。弊社は新築よりリフォームを中心とした得意先が主ですが、建築業界がまだまだくすぶっている状況を脱しきれていないのは、業界の共通認識でしょう。

ですので、一棟でも多く受注出来るよう、メーカーの協力等を仰ぎながら、弊社は努力して行く必要があります。社員の皆さんにはぜひとも主体的に業務に取り組み、尽力と知恵を御借りしたいと思えます。

最後に、今年は「うさぎ年」です。

しっかり耳を立て小さな情報でもしっかり受け止め、「ピョン」と飛躍出来る年となるよう、皆さんで頑張っていきましょう！

そして年末には楽しくおいしいお酒が飲めるように、体調管理・安全工事を徹底し、共に業務に取り組んでいきましょう。

どうか今年も「働ける職場があることに感謝」をし、「仕事出来る事に感謝」をし、「喜んで働くこと」を大切にしていきたいです。

それでは簡単ではありますが新年の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。そしてよろしくお願い致します。

株式会社 カワコー
代表取締役 川端康司